令和元年度　法人事業報告書

１　指定管理者制度のもと、障害者支援施設「山梨県立梨の実寮」の管理経営を行った。（指定管理期間５年の４年目）

２　障害者支援施設「みだい寮」の経営を行った。

３　指定管理制度のもと、障害者支援施設「山梨県立育精福祉センター成人寮」の管理経営を行った。（指定管理期間４年の２年目）

４　障害者総合支援法における障害福祉サービス事業を実施した。

５　障害者および家族等に対して相談活動及びヘルパー支援を行った。

６　平成３１年４月２３日、平成３１年度新任職員１１名に対して研修を実施した。令和２年２月２０日、２７日の２日間リーダー職以上の職員全員を対象とした研修（第二期中長期計画について）を実施した。

７　令和元年５月２２日、監事会を開催し、平成３０年度事業報告及び収支決算報告について監査をうけた。

８　令和元年５月３０日、理事会を開き、平成３０年度事業報告及び収支決算報告について承認を得た。その他、新理事選任候補（案）の承認、役員等旅費等支給要領の一部改正、役員等報酬基準案の一部改正、評議員会招集について審議した。利益相反取引等の報告、監督官庁が実施した検査又は調査の結果について報告した。

９　令和元年６月１４日　定時評議員会を開き平成３０年度事業報告及び収支決算報告について承認を得た。その他、新理事の選任、役員等報酬規定の一部改正、理事による利益相反取引等の制限について承認を得た。

１０　令和元年６月１４日、理事会を開催し、理事長（小林正博理事長）を選定した。

１１　令和元年１１月１２日、理事会開催し、令和元年度補正予算案及び

　評議員会招集について審議した。理事長の職務執行状況について報告した。

１２　令和２年３月１１日、第三者委員に対し苦情解決結果報告会を開いた。

１３　令和２年３月１３日　山梨赤十字センターの献血に協力し、３施設合わせて１６人の職員が協力した。

１４　令和２年３月１７日、理事会を開き、令和元年度収支補正予算、令和２年度事業計画及び収支予算について、育精福祉センター児童寮施設長の選任、同運営規程、定款変更（案）、登録ヘルパー就業規則、定款細則、各種就業規則、組織規程、庶務規程、給与規程、経理規程の一部改正、第二期中長期計画について承認を得た。評議員会招集について審議した。　また、理事長の職務執行状況を報告した。

１５　令和２年３月２８日、地域における公益的な取組みとして、在宅障害者及び在宅高齢者に対し、スポーツ、レクリエーション交流会を計画したが、新型コロナウイルスの感染拡大により中止にした。

１６　施設長会議を令和２年２月２５日に、法人会議（理事長及び各施設の施設長、次長、福祉指導幹が出席）を平成３１年４月９日、令和元年５月２１日、６月１８日、７月１６日、８月２７日、９月２４日、１０月１５日、

１１月５日、１２月１７日、令和２年１月２４日、２月１８日、３月１０日の計１２回開催した。

１７　令和元年度中採用及び令和２年度新規採用試験を９回実施した。

　　（令和元年８月２７日、年９月２４日、１０月１６日、１０月２９日、１１月１９日、１１月２６日、令和２年１月１４日、１月２８日、２月２５日）計２７人を新たに採用した。（臨時職員等から正規登用した４人含む）

１８　育精福祉センター児童寮の指定管理者としての受託に伴う職員確保の取り組みで、学生向け就職・採用情報サイトのマイナビ及び山日ワークのWebサイトへの掲載、ハローワーク、ヤングハローワーク、福祉人材センターへの求人登録、福祉系大学等への募集要項の発送、山日新聞の求人情報の掲載を行った。